

かみまち地域支え合い

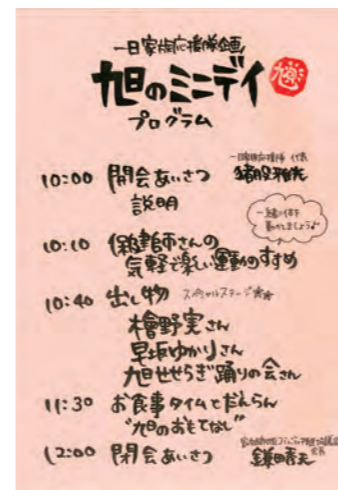


第7号

2023.11

気の合う仲間と毎日元気にウォーキングふれあい・いきいき
サロン『フラワーラブ』のみなさん
(小野田地区下野目行政区 関連記事は3ページに掲載)

旭のミニデイ



「旭を盛り上げるためにみんなで何かしよう」という思いのもとに宮崎西部地区コミュニティ推進協議会が主体となり、9月10日、旭地区地域づくりセンターを会場に『旭のミニデイ』が開催されました。

この日は46名のみなさんが参加。地域運営組織の一日家族応援隊や旭婦人会の皆さんが運営にあたり、お食事タイムでは20代～40代で構成された旭プロジェクトの皆さんによる手作り弁当が登場。旭地区が一丸となってつくる素敵なミニデイとなりました。



この日誕生日だった方をみんなでお祝い



寄稿 宮城いきいき学園大崎校25期同期会

9月16日に『宮城いきいき学園大崎校25期同期会』のメンバー3人で小野田福祉サービスセンターを訪ねさせていただき、敬老の日のプレゼントとして会のメンバー全員で手作りした鶴と亀の置物を届けさせていただきました。

4年前にいきいき学園大崎校を卒業して以来、その教えをいかして地域ボランティアを目指して活動しておりましたが、昨今のコロナ禍により各施設へ直接訪問して慰労する方法がはばかれるため、試行錯誤の結果、このような手作りプレゼントに至っており、今回で3年目を数えております。

当日は小野田西部デイサービスセンター、宮崎デイサービスセンターに出向かせていただき、この2種類の置物についての説明をさせていただきました。

わずかなものではありますが、その場でも喜んでいただき、かえって感謝に堪えません。デイサービスに通われている方々のますますのご健康と職員の方々のご活躍を祈念するものです。

(文：宮城いきいき学園大崎校25期同期会

会長 赤澤道正さん)



亀の置物で長寿を祈願



板垣篤子さん 大山とよ子さん
(宮崎デイサービスセンターにて)



発行日：2023年11月1日 発行：社会福祉法人加美町社会福祉協議会
〒981-4261 宮城県加美郡加美町字町裏320番地 (中新田福祉センター内)
TEL:0229(63)2547 FAX:0229(63)2898 URL:http://www.shakyo.or.jp/hp/288/
※この広報紙は加美町生活支援コーディネーター業務委託に基づき発行しています。



地域のお宝、見つけたよ！ 《地域のお宝について》 支えあいや見守り活動、お茶っこ飲み会やサロンなど地域の中のみなさんの活動を『地域のお宝』として紹介いたします。

ふれあい・いきいきサロン『フラワーラブ』

「アハハハハ！」朝のたんぼ道に元気な笑い声が広がります。声の主は今年度から新たにふれあい・いきいきサロンに登録した『フラワーラブ』のみなさん。毎日、下野目から北月崎にかけて往復約3キロメートルの道のりをあれやこれやとおしゃべりしながらウォーキングしています。

最初はたったの2人で始まった活動が、隣近所同士のお茶っこ飲み場で話題になり、徐々に人数が増えていき、現在は8人での活動になりました。

『フラワーラブ』という名称はメンバー全員お花が大好きで、ウォーキングしながら道端に咲く花を愛でるという意味で名付けられたそうです。

この日も道端の花や畑を眺めながら、道行く人々やすれ違う軽トラックなどにごあいさつ。道すがら区長さんのご自宅前で差し入れをいただく一幕もありました。

「また明日ねー♪」と約束を交わし別れるまでがいつもの活動なんだそうです。



生活支援コーディネーターから“ひとこと”

『フラワーラブ』というサロン名がとてもいいですね。

取材に伺った当日は、サロンメンバーの塩原芳枝さんが栽培したダリアをお土産にいただきました。早速、社協の事務所に飾ったところ、来客された方々に好評でした。

民生委員に突撃インタビュー(新丁編)



中新田地区の新丁行政区の民生委員 二瓶 よしみさんに、地域の取り組み等について、お話を聞かせていただきました。

9月のミニデイにお邪魔した時は、30人を超える参加者がいました。他の行政区に比べても多いと思うのですが、何か工夫していることはありますか？

二瓶さん これでもだいぶ少ない方なんです。コロナ前の多い時には70人以上集まっていたこともあります。先日の子ども会との交流事業では80人ぐらい集まりました。だから、ミニデイの内容にもよるけど、新丁の場合は全世帯に案内しているので、そこがポイントなのかも知れませんね。

大きな行政区だとまとめるのも大変ですよね。ご苦労なさっていることはありますか？

二瓶さん 確かに人は多いですけど、この行政区は大きい割に昔からまとまっているんですよ。雪が降った時は、地域の皆さんが集まって、みんなで除雪したりとかね。

一人暮らし高齢者の訪問活動に同行させていただいた時には、となり近所の方が買い物やゴミ出しをしてくれていて、とても驚きました。地域の課題を話し合うと、高齢者の「買い物の問題」「ゴミ出しの問題」が必ず出てくるんですよ。なかなか難しいと思っていたのですが、ここにひとつの答えを見たような気がします。

二瓶さん 私も毎日お世話することは難しいので、訪問した時に大変なお宅があった場合は、ご近所の方たちにも気にかけてもらうようお願いしていました。でも、買い物やゴミ出しなんかは、ご近所の方が気づいてくれて、自主的に手伝ってくれている部分で、それはありがたいですね。新丁は割と子供の頃からの付き合いを大切にしているから、助け合いの基盤が出来ているのかも知れないですね。



民生委員の二瓶よしみさん



小さい時から地域愛をもって育つ大切さが分かったような気がします。二瓶さん、このたびはたくさん良いお話をいただき、本当にありがとうございました。



新丁行政区の合同交流会
「ただいま地域愛♥を育成中」